

# 職場における禁煙支援への取り組みの実態とその禁煙達成効果

主任研究者 石川産業保健推進センター相談員 城戸 照彦  
 共同研究者 石川産業保健推進センター所長 小山 善子  
 石川産業保健推進センター相談員 森河 裕子  
 石川産業保健推進センター相談員 田畑 正司  
 金沢大学保健学系教授 表 志津子

本調査研究は、企業の禁煙支援の実施状況とその内容を企業規模別・業種別に比較し、禁煙支援の実施に関連する要因を検討すること、従業員の禁煙達成状況と禁煙支援内容との関連を検討することを目的に実施した。

対象は、石川県内の従業員 50 人以上の全企業 1000 社と、禁煙支援を実施している企業の全従業員 1829 人とし、郵送による無記名自記式質問紙調査を実施した。

その結果、回答を得た企業 237 社のうち、禁煙支援を実施していたのは 48 社(20.6%)だった。企業規模が大きい程、禁煙支援の実施率は高かった(図 1)。

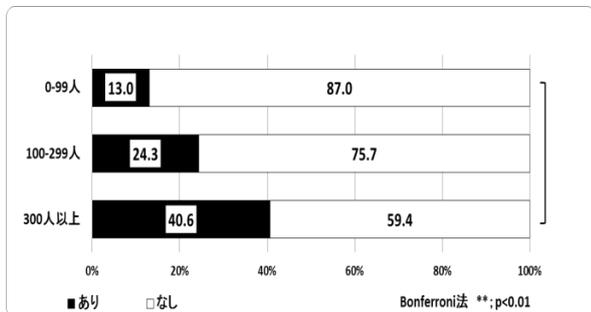


図 1. 企業規模別の禁煙支援の有無の比較 (n=221)

業種別で禁煙支援の有無を比較した。医療・福祉とサービス業で 30%を超えていたが、業種間に有意差はなかった(図 2)。

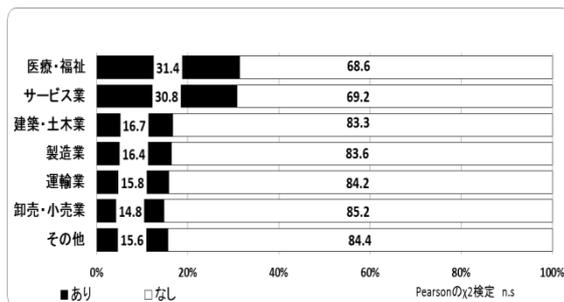


図 2. 業種別の禁煙支援の有無 (n=231)

ロジスティック回帰分析の結果、従業員 100 人以上、常勤保健師・看護師あり、喫煙対策担当部署を指定、安全衛生委員会における喫煙対策の議題ありが禁煙支援の実施と有意に関連を示した(表 1)。

	オッズ比	95%信頼区間		p
		下側	上側	
従業員				
100人以上	1.56	1.06	2.35	*
0-99人	1.00	reference		
常勤保健師・看護師の有無				
あり	2.51	1.03	5.97	*
なし	1.00	reference		
喫煙対策担当部署の指定の有無				
指定している	1.64	1.12	2.40	*
計画中・指定していない・指定する予定はない	1.00	reference		
安全衛生委員会における喫煙対策の議題の有無				
あり	2.18	1.01	4.83	*
なし	1.00	reference		
禁煙支援の推進に必要な物・社員の声				
はい	0.54	0.25	1.15	n.s
いいえ	1.00	reference		

ロジスティック回帰分析(ステップワイズ法) \*p<0.05, n.s: not significant  
 ※あてはまりの悪さ(LOF): p値=0.3533 R2=0.17

表 1. 禁煙支援実施の関連要因 (n=214)

従業員は 1514 人から回答を得た。従業員の属性、喫煙状況を示した(表 2)。

属性	N	%	
性別	男性	940	62.3
	女性	568	37.7
	合計	1508	100.0
年齢	20代	289	19.1
	30代	363	24.0
	40代	330	21.8
	50代	416	27.5
	60代以上	114	7.5
	合計	1512	100.0
配偶者	いる	962	66.0
	いない	495	34.0
	合計	1457	100.0
喫煙状況	喫煙者	472	31.2
	禁煙者	198	13.1
	非喫煙者	844	55.7
	合計	1514	100.0

表 2. 従業員の属性、喫煙状況

その内、禁煙達成者は 156 人(38%)、非達成者は 255 人

(62%) だった。禁煙支援を利用していた者は 25.3% であり、禁煙達成状況と禁煙支援内容との関連はみられなかった (図 3)。

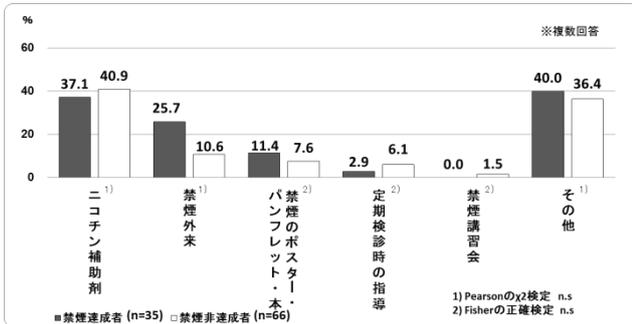


図 3. 禁煙達成状況別の禁煙支援内容の比較 (n=101)

ロジスティック回帰分析の結果、50 代以上、施設内の全面禁煙を積極的に受け入れる、禁煙挑戦回数が 1 回・3 回以上、禁煙の動機が自分の健康のため、身近な人の禁煙が禁煙達成と正の関連を示し、一日の喫煙本数が 20 本以下、禁煙の動機が周囲への気遣いが負の関連を示した。全従業員のうち禁煙支援に満足・やや満足と回答した者よりも、禁煙支援へ希望ありの者の方が多かった (表 3)。

禁煙達成者と非達成者間で、禁煙の動機をそれぞれの項目ごとに比較した (図 4)。自分の健康のため、医師からの勧め、身近な人の禁煙、その他の 4 項目で有意に禁

煙達成者の割合が高かった。

	オッズ比	95%信頼区間		p
		下側	上側	
年齢				
50代以上	1.58	1.12	2.25	**
20-40代	1.00	reference		
施設内の全面禁煙について				
積極的に受け入れる	7.59	5.32	11.35	***
仕方がないが受け入れる・受け入れがたい	1.00	reference		
一日の喫煙本数				
20本以下	0.42	0.18	0.95	*
21本以上	1.00	reference		
禁煙挑戦回数				
1回・3回以上	2.31	1.54	3.58	***
2回	1.00	reference		
禁煙の動機-自分の健康のため				
はい	4.02	1.96	8.66	***
いいえ	1.00	reference		
禁煙の動機-身近な人の禁煙				
はい	4.04	1.25	13.40	*
いいえ	1.00	reference		
禁煙の動機-周囲への気遣い				
はい	0.07	0.02	0.25	***
いいえ	1.00	reference		

ロジスティック回帰分析 (ステップワイズ法) \*p<0.05, \*\*p<0.01, \*\*\*p<0.001.

表 3. 禁煙達成への関連要因 (n=394)

以上より、企業の禁煙支援の推進には、安全衛生管理体制を整えるような意識づけが必要であり、禁煙指導の際には、自らの健康を考えて禁煙挑戦できるような意識づけや、職場全体で禁煙に取り組む体制づくりが必要である。また、企業は従業員のニーズを把握し、それを禁煙支援に反映させていくことが必要である。

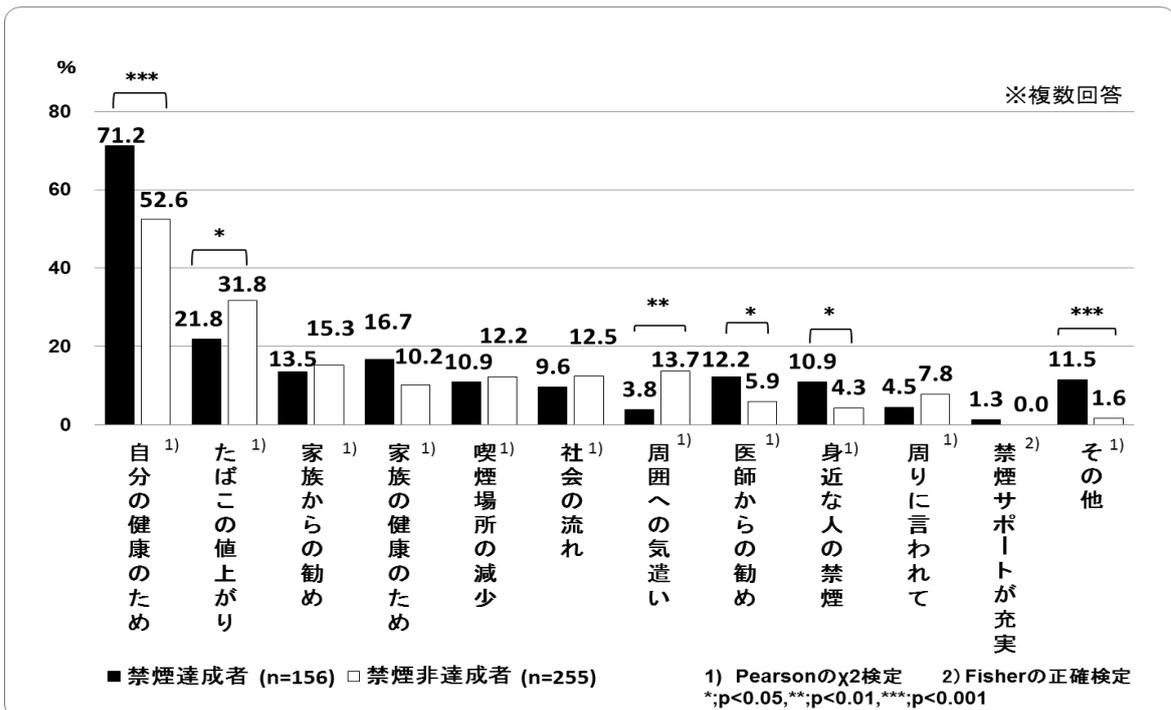


図 4. 禁煙達成状況別の禁煙の動機内容の比較 (n=411)